

産業人材育成フォーラム インターンシップ(研修型)受入登録シート

事業内容	番号/よみ	34 カブシキカイシャ テムザック				
	会社名	株式会社テムザック				
	業種	サービスロボット開発・製造・販売				
	事業内容 (簡潔に)	少子高齢化による人手不足の様々な現場で、人に代わりもしくは人といっしょに働くロボット(私たちはWORKROIDと呼んでいます)の開発専門の会社です。 				
	所在地	〒 811-3502 福岡県宗像市江口465				
	電話番号	0940-38-7555		FAX番号	0940-38-7556	
	設立年月	2000/1/4		従業員数	34 名	平均年齢 43 歳
	ホームページ	https://www.tmsuk.co.jp/				
	代表役職	代表取締役		代表者氏名	川久保 勇次	
	企業PR ※250文字以内	重労働や危険な作業現場での人手不足は深刻で、テムザックには建設、鉄道保線、鉄鋼、インフラ点検、介護分野など多くの企業から人に代わるロボットの開発依頼が来ています。更に日本の食を支える農業も高齢化により耕作放棄地も増えてきている中で、手間がかからず遠隔で作業のできる農業のロボット化にも取り組んでいます。更に自然災害の多い日本で災害現場で役立つ災害救助ロボットの開発を手掛けています。また歯科医科教育実習のために人の患者と同じ反応をする患者ロボットは世界に販売しています。				

会社名		株式会社テムザック	
実習概要	実習テーマ	開発テーマを与えての研究と発表	
	実習内容	ロボット開発には、機械、制御、電気の3分野のエンジニアが必要となります。 高専、大学、大学院で専攻されている分野に合わせて、開発課題テーマを与え、5日間の期間中にご自分で研究を行ってもらい最終日に発表を行っていただきます。 技術系以外の分野での応募者でロボット開発に携わりたい方には希望動機や専門分野をお聞きして課題テーマを与えます。	
	実習期間	① 8 月 18 日 ～ 9 月 12 日	【 ● 】 別途相談可
		② 月 日 ～ 月 日	※学生のスケジュールに対応可
	実習予定日数	5日間	※最少実施日数5日
		※休日 【 ● 】 土曜 【 ● 】 日曜 【 】 祝日 その他（ ） その他内容（ ）	
	スケジュール 記入必須	1日目:テムザックのロボット開発紹介、開発テーマ説明、質疑 2日目～4日目:開発テーマ自主研究、現場作業への参加 5日目:参加者研究発表	
	勤務時間	9:00～18:00（休憩60分）	
実習場所	宗像市江口465 テムザック宗像ベース(自主研究中は在宅もOK)		
実習先住所 (所在地と異なる場合)			
最寄り駅・バス停	JR鹿兒島本線東郷駅から車で20分		

会社名		株式会社テムザック		
受入条件等	希望校 (必須/ 複数選択可)	☒ 学校問わず ☐ 九州工業大学 ☐ 北九州市立大学 (国際環境工学部、研究科のみ) ☐ 北九州工業高等専門学校 ☐ 早稲田大学 (情報生産システム工学専攻) ☐ 産業医科大学 (産業保健学部環境マネジメント学科)		
	希望学年 (必須/ 複数選択可)	大学生 : ☐ 学部1年 ☐ 学部2年 ☒ 学部3年 ☒ 学部4年 大学院 : ☒ 修士1年 ☒ 修士2年 ※早稲田大は大学院のみ 高 専 : ☒ 本科4年 ☒ 専攻科1年		
	希望学部 学科 研究分野 専攻等	実習内容にあった、学部・学科・研究分野等を必ずご記入ください(例:機械系学科、デザイン系) ※どの学生も応募可能な場合は、学科等問わずにご記入ください 学科は問いませんが、ロボット開発に関連した分野を専攻されている方を歓迎します。		
	留学生受入	応相談		
	日本語レベル	☐ 挨拶程度 ☐ 日常会話ができる位 ☒ ほとんどの日本語が理解できる位		
	応募資格/ 求める能力等	技術系はロボット開発について基本的な知識があること。		
待遇	(該当しない方を消して下さい)			
	通勤費	☐ ・ 無	昼 食	☐ ・ 無
	報 酬	☐ ・ 無	食堂利用	☐ ・ 無
	保 険	☐ ・ 無 ※原則学校で学生が加入		
	制服貸与	☐ ・ 無	宿泊費	☐ ・ 無
	安全靴貸与	☐ ・ 無	宿泊施設	☐ ・ 無
学生応募条件	備考欄			
	選考方法	☒ 書類選考のみ ☐ 書類選考+面談 ☐ その他 ()		
	受入人数	5 名	☐ 別途相談	
	応募締切日	2025/7/31		
	期間延長可否	☐ 可 ☐ 無 (該当しない方を消して下さい)		